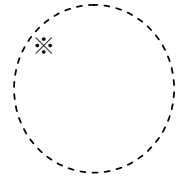


記入例

子ども手当 額改定認定請求書



① 平成 23 年 10 月 20 日

横浜市長

請求者

②

住所	横浜市中央区港町1-1
フリガナ	ヨコハマ タロウ
氏名	横浜 太郎 印
生年月日	昭和・平成 50 年 5 月 10 日
電話	045-123-4567

次のとおり請求します。

③ 請求理由

<input checked="" type="checkbox"/> 1 出生	<input type="checkbox"/> 2 制度改正	<input type="checkbox"/> 3 その他 []
--	---------------------------------	------------------------------------

支給額の算定に加える子ども								
④ フリガナ 氏名	続柄	生年月日	⑤ 居住	⑥ 監護	⑦ 生計	⑧ 別居の場合の住所等	⑨ 海外留学をしている 場合の出国年月	※ 横浜市 使用欄
ヨコハマ コウイチ 横浜 港一	子	平成 23年10月15日	同居 別居	有 無	同一 維持		平成 年 月	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 指定 <input type="checkbox"/> 後見
		平成 年 月 日	同居 別居	有 無	同一 維持		平成 年 月	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 指定 <input type="checkbox"/> 後見
		平成 年 月 日	同居 別居	有 無	同一 維持		平成 年 月	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 指定 <input type="checkbox"/> 後見

「監護」とは
子どもの生活について、
監督・保護を行っていること。

「生計同一」とは
子どもが請求者自身の子で、
生計を同じくしていること。
※子どもが請求者自身の子ではないが、
その生計を維持している場合は
「維持」となります。

(備考) 記名押印に代えて署名することができます。

額改定認定請求書の記入について

- ① 額改定認定請求書を書いた日を記入してください。
- ② 請求者の、住所(住民登録している住所)、氏名、フリガナ、生年月日、連絡先電話番号を記入してください。
- ③ 支給額を改定する理由に○を付けてください。
理由が「3 その他」の場合は、その内容を記入してください。
- ④ 額改定の対象となる子どもの氏名、フリガナ、続柄、生年月日を記入してください。
- ⑤ 住民登録上、子どもと同居・別居の該当する方に○を付けてください。
子どもが別居している場合は、「別居監護申立書」、子どもの世帯全員が記載された省略のない住民票が必要です。
詳しくは子ども手当受付センターへお問い合わせください。
- ⑥ 該当する方に○を付けてください。
監護：子どもの生活について通常必要とされている監督・保護を行っていることをさします。
この場合の監督・保護は必ずしも子どもと同居して行っている必要はありません。
- ⑦ 該当する方に○をつけてください。
同一：子どもが受給者自身の子で、生計を同じくしていることをさします。
維持：子どもが受給者自身の子ではないが、生計を維持していることをさします。
- ⑧ 別居の場合の住所を記入してください。
- ⑨ 海外留学している場合は、出国年月を記入してください。
また「海外留学に関する申立書」等、別途書類が必要となります。
詳しくは子ども手当受付センターへお問い合わせください。